

先月に引き続き、新型コロナウイルス感染症による企業への影響を緩和する支援策の一部をご紹介します。

【給付・助成】

- 持続化給付金 (経済産業省・中小企業庁)
 - ・売上が前年同月比50%以上減少している事業者への給付 (法人200万円以内、個人事業者100万円以内)。テナント家賃支払いに充てることも可能。
- 雇用調整助成金 (厚生労働省)
 - ・事業活動縮小を余儀なくされた事業主が、従業員の休業などで雇用の維持を図った場合に賃金等一部助成が受けられる。
 - ・5月中旬以降、手続きがさらに簡素化され特例措置も拡充されている。

【貸付・融資】

- 資金繰り支援 (経済産業省)
 - ・融資枠の拡大や金利の引き下げ、利子補給など、新型コロナウイルス感染症の影響で業況が悪化した事業者に対する資金繰り支援。
- 生活衛生関係営業特別貸付
 - ・新型コロナウイルス感染症の影響で一時的に売上減少など業況が悪化している生活衛生関係事業者 (旅館業、飲食業等) に対する運転資金の特別融資。

【猶予・減免・免除】

- 納税の猶予 (国税/地方税)
 - ・全ての事業者に無担保かつ延滞税なしで1年間の納税猶予。全ての税が対象。
- 固定資産税、都市計画税の減免
 - ・2~10月までの任意の3ヶ月間の売上が対前年比減少の場合減免。(30%以上50%未満減→1/2、50%以上減→全額)。オーナーがテナントの賃料減免や猶予した場合も収入減少として扱われる。
- 固定資産税特例 (固定ゼロ) 拡充、延長
 - ・新たに投資した設備の固定資産税が3年間免除の特例の適用対象に事業用家屋と構築物を追加。
- 新型コロナ特例リスケジュール (経済産業省・中小企業庁)
 - ・中小企業再生支援協議会が、既存債務の1年間の元金返済猶予要請、資金繰り計画策定における金融機関調整などを支援。

独自の支援策を打ち出している都道府県や市町村もあります。詳細につきましては、各省庁や自治体・支援団体のHPにてご確認ください。

◎経済産業省の支援策

<https://www.meti.go.jp/covid-19/index.html>

◎J-Net21 (中小企業ビジネス支援サイト) 新型コロナウイルス関連 (都道府県別)

<https://j-net21.smri.go.jp/support/tsdlje00000085bc.html>

◎帝国データバンク 新型コロナウイルス関連支援情報

https://www.tdb.co.jp/corp/corp09_covidrelatedinfo.html

前田の《ちょっと経営を考えよう》第347回

コロナウイルスはまだまだ収まる様子はありませんね。まだこれから第2波・第3波の流行が来るのではないかと心配ですね。

ところで、このコロナ危機を乗り切ってなんとか生き残るためにはどうすればよいか、あるコンサルタントが言われる「中小企業が生き残るために大切な5つの法則」を紹介したいと思います。参考にしてください。そして今こそもう一度初心に戻って自社の特徴・いい所を全員経営で高めてください。

- ① 大手企業が勝つ市場原理で勝負するな。自社の基本機能を磨き、光らせよ。
- ② 失ってはいけない顧客は失うな。貢献顧客は経営者責任で保全管理せよ。
- ③ 「不」は絶対に見逃すな。企業文化を「超」一体化まで昇華させよ。
- ④ 思考なき追従はするな。多くの事例から学び、思考力・転換力を高めよ。
- ⑤ SNS全盛期の今は、一つのミスが会社を倒産させる。ミスは「人」から生まれるので、社員の日頃の勤務態度・表情の変化を見逃すな。そして社員の持つ力を十分に引き出すためにも教育を怠るな。

さて皆様、今回のように、一生に二度と出会うことがないかもしれない大窮地に陥った時こそ、度胸と覚悟の見せどころかと思えます。頑張ってください。

前田の《今人生を語る》第252回

めざめよ日本人 (174)

薬師寺の大谷先生の言葉を少し下に記します。参考にしてください。

「滴水 (てきすい)」とは

「私はとても善に近づくことが出来ないであろう」。こう心に抱いて善を軽々しく考えてはいけない。一滴、又一滴、水がしたたって、ついに水瓶を満たすように、賢い人は少しずつ、少しずつ善を積み重ねて、ついに善を満たすにいたる。

この句を初めて読んだ時、実験を失敗したエジソンが「これではダメということが判った、成功だ」と言ったのを思い出しました。私たちはいつ予期せぬ困難に直面するかわかりません。その時に心を弱らせれば道は行き止まります。だからこそ普段から前向きな心を保つための学びの心が必要なのです。

そこでこの句を「成功も失敗も同じ一滴のしづく。だから失敗しても卑下せず、遅々たる進みでいいから、前へ、前へ」と意識し、更にこれを「心がなえた人が負け」と受け止め、自分に言い聞かせています。